

令和元年8月8日 00442号

編集者:佐藤寿春

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

北見武道通信

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【事務局情報】弓道の喜寿祝射会開催！

【7月15日(月)令和元年度喜寿祝射会開催】

7月15日月曜日(祝)北見市武道館弓道場で令和元年喜寿祝射会が開催されました。北見市弓道会では、毎年『海の日』に会員の喜寿祝射会と祝賀会を開催しており、今年は吉田伶子(よしだれいこ)五段が数え年で喜寿を迎えられる事になりました。吉田五段は、平成6年に弓道初心者教室から弓道を始め、その後も熱心に道場に通り平成15年に目標としていた五段に見事昇段しました。勤勉で実直な性格の吉田五段は、今でも定期的に道場に足を運び、未だ現役の弓道家としての修練に余念がありません。開会式に引き続き参加した会員30名の前で吉田五段による立派な謝礼が披露され、大変意義のある喜寿祝射会が盛会の内に終了しました。(今野)



小さなお客様！萩谷大雅くん「凜」 萩谷大雅(はぎやたいが)くん(小学3年生)が窓口で取材

に応じてくれました。大雅くんは小学1年生の時から北見剣心館で剣道を習うため武道館に週5回足を運んでいます。3年前に比べると随分と背丈も伸びて男らしく凛々しく成長して見えます。当時から祖父と仲良く通う姿が印象的です。「おじいちゃんのこと大好きなの？」と聞くと、静かに「うん！」と答えてくれます。「剣道は楽しいですか？」と更に尋ねると「普通」と軽く往なされ、あまりにも月並みな質問をしたことにちょっと反省。凜とした姿勢からは来年の全道(赤胴)大会に向かって黙々と稽古に励む意気込みが伝わってきました。(佐藤)



協会事務所の花シリーズ「八重咲アケボノホタルブクロとパニカム」

ホタルブクロの中でも濃いローズ色で花も大きく遠目が目立ち綺麗です。バックはイネ科のパニカムは葉先の赤みが強く、これから秋にかけて赤みがますます冴えてきます。先日ホタルブクロの花の中に蜂が入っていきました刺されたら大変痛い目にあいますので気をつけましょう。(渋谷)



連載「武道宝鑑」第22弾 剣術極意(千葉周作遺稿『剣法秘訣』より)剣術修行心得(19回目)

実に剣術の上達を望むもの、此の打ち込みの業を缺きては、達者の場に至ること甚だ難し、故に当流初心の者には、一ヶ年餘りも打ち込みの稽古ばかりにて、試合を禁ぜしものなり、其の後弘化年間の頃は、最初一ヶ年ほどは、試合の前後に打ち込みをなすことばかり稽古することとなせしも、寒稽古三十日間は、毎朝三時より夜明けまでは、達者未熟に依らず、打込みばかりにて、夜明けてより正午迄試合することになせり、但し此の打ち込みの業は向うの面へ左右より烈しく小業にて続け打ちに打ち込み、・・・つづく